



2023年11月14日

各 位

会 社 名 株式会社 S I G グ ル ー プ
代 表 者 名 代表取締役社長 石川 純生
(コード番号：4386 東証スタンダード)
問 合 せ 先 経営企画室長 上條 一行
(TEL. 03-5213-4580)

2024年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異
(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,190	百万円 97	百万円 120	百万円 73	円 銭 12.93
実績値(B)	3,430	183	146	64	11.46
増減額(B-A)	240	86	26	△9	—
増減率(%)	7.5	89.1	22.0	△11.4	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	2,550	110	187	145	25.81

2. 差異の理由

売上高は受注ソフトウェア開発案件を順調に受注できたことと受注単価増により前回予想比7.5%増となりました。また前期から進めている高収益率案件の増加に加え計画していた経費の一部支出を下期に先送りしたこともあり、営業利益は前回予想比89.1%増となりました。一方、持分法適用関連会社である株式会社アクロホールディングスの決算報告に基づき、当第2四半期において一時的な持分法による投資損失82百万円を計上した結果、経常利益は前回予想比22.0%増となり、また、子会社の法人税等の増加により連結ベースでの法人税等も増加したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想比11.4%減となりました。

なお、現時点で地政学的リスクの高まりや物価上昇、海外景気の下振れ等による当社グループ又は当社グループの取引先の事業活動に多大な影響を受けておりませんが、今後の先行きが不透明なため、2023年5月12日に公表いたしました通期業績予想は据え置くことといたします。

今後の業績推移に応じて修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

以 上